

(様式2(1))

事業所名 グループホームアネシス西宮

作成日: 令和 6年 5月 2日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	職員が権利擁護に関する制度について一定の理解を持ち支援に活用できるよう、研修の機会を設ける。	権利擁護の知識の普及および定着	年間研修計画に取り入れる。	12ヶ月
2	35	訓練実施後は、実施状況や評価・振り返り等を記載した訓練実施報告書を作成し、職員間で共有する。 運営推進会議を活用する等、地域との協力関係の構築に努める。	訓練後の教訓を周知し、地域や各機関の応援体制を整えておく	訓練後の振り返り記録を残せるよう報告書様式の見直し。 運営推進会議にて取り組み内容、協力体制の構築に努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。